

山科教会ニュース

2022年 8月 第378号

**自分の肉に蒔くものは、肉から滅びを刈り取り、
靈に蒔くものは、靈から永遠の命を刈り取ります。 ガラテ 6:8**

シスター ロサ・チェリヤン

7月のトピックス

● 日曜学校錬成会と子どもミサ

7月30日(土)、日曜学校錬成会が行われました。今年のテーマは『地の塩・世の光』で、自分たちにはどんなことができ、どんな力で人に活かせるかをそれぞれ考えました。そして、自分たちで色付けした塩を、それぞれが好きな色を選んで瓶に詰め、個性に満ちた色模様の、素敵なオブジェに仕上げました。この瓶を見るたびに、「自分が人のために何ができるか」を、神さまと対話しながら、今回の活動を振り返ってほしいです。参加者は、子ども9名、大人7名でした。 —教育部のコメント—



どれも素敵な色模様に仕上がりました

錬成会の翌日、7月31日(日)のミサは『子どもとともに捧げるミサ』とし、子ども達の協力により主日ミサを捧げることができました。菅原神父様の「地の塩・世の光」のお話しを、子ども達だけでなく教会に集まった皆さんが、熱心に聴き入っていました。



『評議会』からのお知らせ

＜洛東ブロック司牧チームからのお知らせ＞

☆ 京都南部地区 小教区適正配置指針の見直し

2009年に『小教区適正配置についての指針』が発表され、2015年には『京都南部地区4ブロックの小教区統合計画』が打ち出され、2016年からの10年間で、現存する教会を可能な限り存続させつつ、ブロック内の小教区を統合して、各ブロックを1つの小教区にすることになりました。

この計画の半期が経過し、今年の5月に4ブロックの中間評価が提出され、この報告をもとに南部地区司祭団の意見も聴取し、現時点での京都教区の適正配置の課題を確認しました。

その結果、2015年京都南部地区適正配置について、次の2点の見直しが発表されました。

①4ブロックが10年かけて、(各ブロック毎に)1つの小教区になる統合計画を撤廃

②「主聖堂」という考えを撤廃

今回の見直しは、適正配置の指針の見直しであり、信徒や司祭の高齢化と減少傾向は否めず、適正配置の考えが白紙になった訳ではありません。教区として、これらの課題のため検討を続けて行きます。詳しくは、聖堂後方の掲示板の『京都南部地区 小教区適正配置指針の見直しについて』を、ご確認ください。

☆ シスターロサが戻られました

7月15日に、シスターロサが無事戻られました。入国時の待機期間がないため、直ちに活動を再開されており、7月24日(日)『年間第17主日』には、山科教会で集会祭儀を行なっていただきました。

尚、8月23日(火)は、シスターロサの霊名(リマのロサ)の祝日です。お祝いの霊的花束を募集しますので、ご協力ください。



＜役員会、評議会からのお知らせ＞

☆ 8月6日から8月15日は『平和旬間』です

●『一斉平和祈願』

8月7日(日)『年間第19主日』の集会祭儀で、教区一斉平和祈願を行ないます。「世界平和」、そして「身近な平和」についてお祈りください。

●『聖母の被昇天』

8月15日(月)『聖母の被昇天』は、集会祭儀となります。コロナ禍により、今年も『生きたロザリオ』を行うことができません。集会祭儀後、世界平和、日本の平和の継続、世界中のコロナの終息と、教会名に『被昇天の聖母』をいただく山科教会の共同体のために、塔鐘の鐘を1分間鳴らし黙祷を捧げます。

●『比叡山宗教サミット～世界宗教者平和の祈りの集い～』

8月4日(木)、『比叡山宗教サミット』が行われました。今年もコロナ禍による制限で、山科教会からの参加を見送りましたが、大塚司教様が代表者として出席され、祈りを捧げていただきました。

今年35周年記念として、「開会式典」が国立京都国際会館(宝ヶ池)で、「世界平和祈りの式典」が比叡山上で行われました。開会式典の様子は、『比叡山宗教サミット35周年記念アーカイブ』で、ご覧いただけます。

☆ 電子メールでの緊急連絡を開始しました

7月31日(日)から、電子メールでの緊急連絡を開始しました。28名の方に登録いただき、従来の電話/FAXによる連絡と併用する形でスタートしました。

今後、電子メールでの連絡を希望/登録された方には、電子メールでご連絡します。希望されていない方には、従来通り電話またはFAXでご連絡します。

☆ 『新しいミサ式次第の実施について』のオンライン研修会

9月17日(土)午後2時から、教区典礼研修会として『新しいミサ式次第の実施について』の、オンライン研修会があります。典礼担当者だけでなく、興味のある方はどなたでも参加できます。また、Zoomによるオンライン研修ですので、どこでも参加することができます。参加申込みの締切りは9月15日(木)です。参加方法や内容の詳細は、掲示板のポスターをご覧ください。

★ 山科教会からの「お知らせ」は、毎週日曜日に更新されます。聖堂内のホワイトボードに掲示すると共に聖堂後方のテーブルにも置いてありますのでお持ち帰りください。

最新の情報は山科教会ホームページ(<http://www.cyamach.sakura.ne.jp>)をご確認ください。

また、京都教区のホームページ(<https://kyotodiocese.wixsite.com/website-1>)もご参照ください。

2022年8月の予定

- 新型コロナウイルスの新規感染者が急増し、京都府でも連日「過去最高」が更新される事態となっています。感染対策を十分に行ない、「感染しない、感染させない」ようご注意ください。
主日ミサへの参加義務は、引き続き免除されています。体調がすぐれない、感染が心配という場合は、躊躇なくお休みください。

日	曜日	教会暦	行事予定	※都合により日程及び時間の変更もあります
1	月			
2	火			
3	水			
4	木			
5	金		週日ミサ 9:30 菅原神父様	
6	土			
7	日	年間第19主日	集会祭儀 9:00 Sr.テッシー	日曜学校
8	月			
9	火			
10	水			
11	木			
12	金		週日ミサ 9:30 菅原神父様	
13	土			
14	日	年間第20主日	主日ミサ 9:00 瀧野神父様	日曜学校
15	月	聖母の被昇天	集会祭儀 9:00 Sr.口サ	
16	火			
17	水			
18	木			
19	金		週日ミサ 9:30 菅原神父様	
20	土			
21	日	年間第21主日	集会祭儀 9:00 Sr.口サ	日曜学校
22	月			
23	火			
24	水			
25	木			
26	金		週日ミサ 9:30 菅原神父様	
27	土			
28	日	年間第22主日	主日ミサ 9:00 菅原神父様	日曜学校
29	月			
30	火			
31	水			

◆例会は、当面お休みします。

◆『聖書を学ぶ会』、『レクチオ・ディヴィナ』、『回勅『兄弟の皆さん』読書会』は、8月はお休みします。

『地の塩・世の光』

「あなたがたは地の塩である。だが、塩に塩気がなくなれば、その塩は何によって塩味が付けられよう。もはや、何の役にも立たず、外に投げ捨てられ、人々に踏みつけられるだけである。
あなたがたは世の光である。山の上にある町は、隠れることができない。また、ともし火をともして升の下に置く者はいない。燭台の上に置く。そうすれば、家の中のものすべてを照らすのである。そのように、あなたがたの光を人々の前に輝かしなさい。人々が、あなたがたの立派な行いを見て、あなたがたの天の父をあがめるようになるためである。」

(マタイによる福音書 5章13-16節)

発行責任者

河原町・伏見・山科・桃山共同宣教司牧
洛東ブロック司牧チーム

編集：カトリック山科教会 広報部

住所：〒607-8415

京都市山科区御陵中筋町3

TEL：075-581-0719

FAX：075-581-0760